

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成23年3月24日(2011.3.24)

【公開番号】特開2007-301772(P2007-301772A)

【公開日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-045

【出願番号】特願2006-130794(P2006-130794)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月7日(2011.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録データに基づいてインクを吐出可能な記録ヘッドと、前記記録ヘッドにインクを供給するインクタンクと、を搭載可能なキャリッジを備え、前記キャリッジの往復移動を伴って、記録媒体上に画像を記録する記録動作を行うインクジェット記録装置において、前記キャリッジの前の移動終了からの経過時間を取得する取得手段と、前記経過時間が所定時間以上かどうかを判定する判定手段と、前記判定手段による判定結果に基づいて、前記記録動作と、前記インクタンク内のインクを攪拌するために前記キャリッジを移動する攪拌動作と、を制御する制御手段と、を備え、

前記制御手段は、(A)前記経過時間が前記所定時間以上と判定された場合、前記攪拌動作を行ってから前記記録動作を行い、(B)前記経過時間が前記所定時間以上ではないと判定された場合、前記記録動作を行ってから、当該記録動作による前記インクタンク内のインクの攪拌の程度に関する情報に基づいて設定された条件で前記攪拌動作を行なうことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

前記記録動作による前記インクタンク内のインクの攪拌の程度に関する情報は、前記記録データ、前記記録動作時の前記キャリッジの移動回数、前記記録動作時の前記キャリッジの移動速度、前記記録動作のための記録モード、前記記録媒体の種類のうち少なくとも 1 つであることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記インクタンクは、前記キャリッジの往復移動により変位してインクを攪拌する攪拌部材を備えることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

前記攪拌部材は、前記インクタンク内に揺動自在に支持されることを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 5】

前記インクタンクは、顔料インクを収容することを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明のインクジェット記録装置は、記録データに基づいてインクを吐出可能な記録ヘッドと、前記記録ヘッドにインクを供給するインクタンクと、を搭載可能なキャリッジを備え、前記キャリッジの往復移動を伴って、記録媒体上に画像を記録する記録動作を行うインクジェット記録装置において、前記キャリッジの前回の移動終了からの経過時間を取得する取得手段と、前記経過時間が所定時間以上かどうかを判定する判定手段と、前記判定手段による判定結果に基づいて、前記記録動作と、前記インクタンク内のインクを攪拌するために前記キャリッジを移動する攪拌動作と、を制御する制御手段と、を備え、前記制御手段は、(A)前記経過時間が前記所定時間以上と判定された場合、前記攪拌動作を行ってから前記記録動作を行い、(B)前記経過時間が前記所定時間以上ではないと判定された場合、前記記録動作を行ってから、当該記録動作による前記インクタンク内のインクの攪拌の程度に関する情報に基づいて設定された条件で前記攪拌動作を行なうことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】